洗剤自動投入器

取扱説明書

品番 CLD-103　コイン式全自動電気洗濯機専用

このたびは洗剤自動投入器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用の前に必ずこの「取扱説明書」をお読みになり、正しくご使用ください。
わからないことや故障したときにお役立ていただくためにも「取扱説明書」と「保証書」は大切に保管してください。
なお設置される場合には、お買い上げ販売店または当社お客さまご相談窓口(別紙ご参照)へご相談ください。

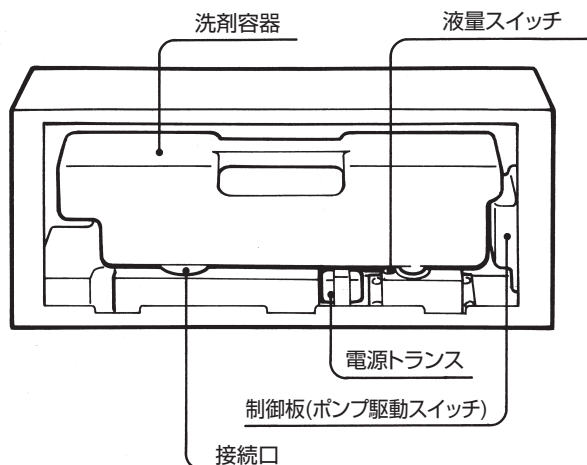
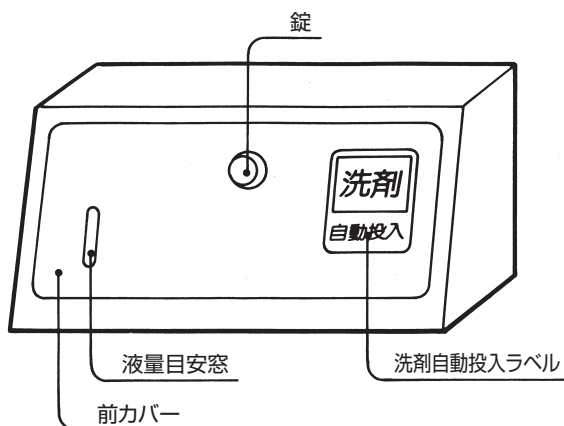
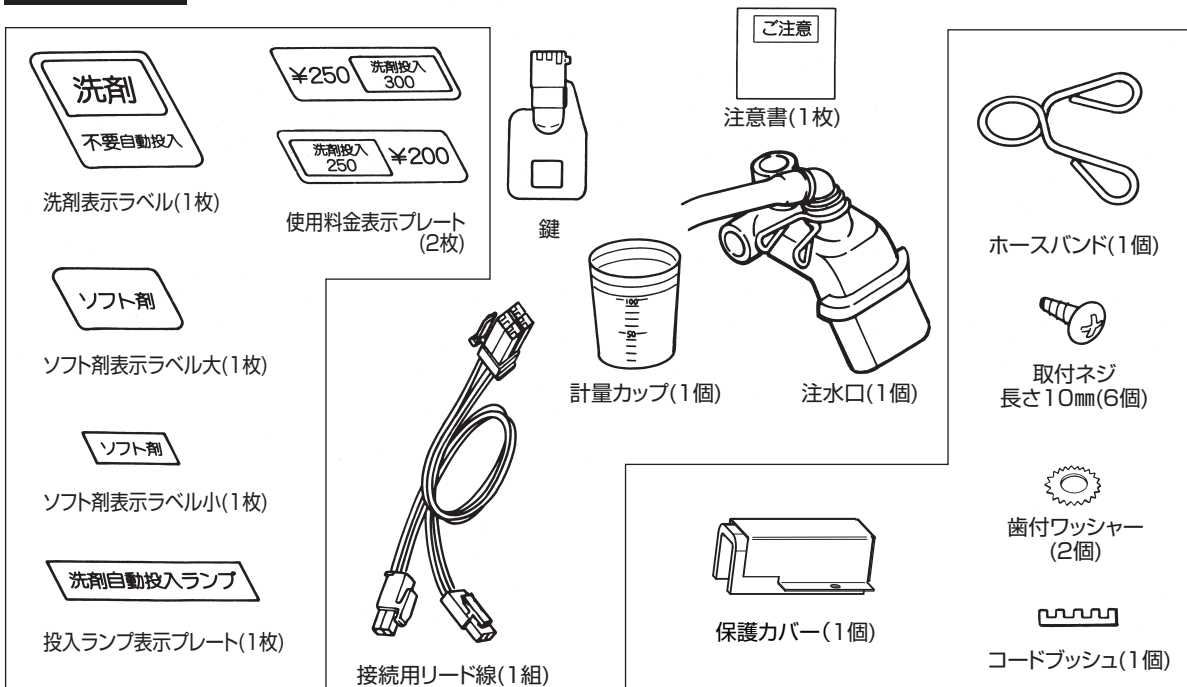
部品の名称及び付属部品

セットする前に部品及び数量をご確認ください。

錠
液量目安窓
洗剤自動投入ラベル
前カバー
洗剤容器
液量スイッチ
電源トランス
制御板(ポンプ駆動スイッチ)
接続口

付属品

(枠内の部品は同じビニール袋内に入っています)

洗剤表示ラベル(1枚)
使用料金表示プレート(2枚)
鍵
注意書(1枚)
ホースバンド(1個)
ソフト剤表示ラベル大(1枚)
計量カップ(1個)
注水口(1個)
取付ネジ 長さ10㎜(6個)
ソフト剤表示ラベル小(1枚)
歯付ワッシャー(2個)
投入ランプ表示プレート(1枚)
接続用リード線(1組)
保護カバー(1個)
コードブッシュ(1個)

上手に使って上手に節電

取付手順

洗濯機本体の取扱説明書を先にお読み下さい。

本器は指定のコイン式全自動電気洗濯機のコントロールボックス上面に取り付けます。
取付作業中は安全のため洗濯機の電源プラグはコンセントから抜いておいてください。

1　必要な工具を準備します。

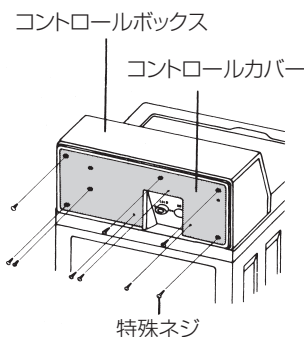
- 電気ドリル
- ⊕ドライバー(普通サイズ)
- ⊕ドライバー(柄の短い物)
- 特殊ドライバー(T-15H)

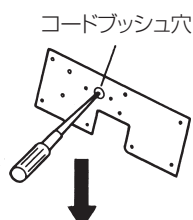
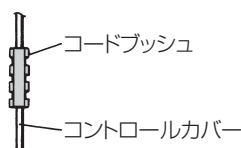
2　洗剤自動投入器を開梱します。

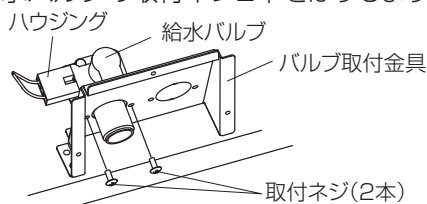
- 洗剤自動投入器の前カバーを付属の鍵で開けてください。
- 洗剤容器を固定しているクッション材をはずし、計量カップと付属品のビニール袋を取り出し、洗剤容器を持ち上げて取り出してください。

3　コントロールカバーに取付穴をあけます。

①コントロールカバーをはずします。

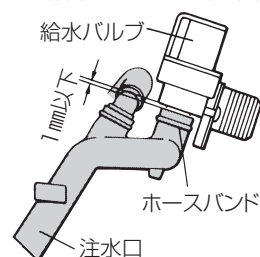
- 特殊ネジをはずす工具（特殊ドライバー）は、お買い上げの販売店または別紙記載の当社 総合相談窓口 にご相談のうえお買い求めください。

②コントロールカバーのコードブッシュ穴をあけます。

- 図のように、ドライバーの先等で押し、丸板をねじりとってください。

③コードブッシュ穴にコードブッシュをはめ込みます。

4　注水口を取り換えます。

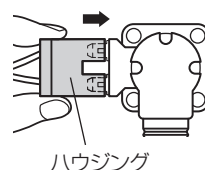
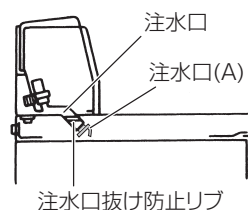
①給水バルブのハウジングをはずします。
②給水バルブの取付ネジ2本をはずします。

③給水バルブを取り出します。

- 注水口から注水口(A)を外します。
- 注水口を上面板の穴から取り出し、給水バルブをバルブ取付金具から抜きながら右に回し、給水バルブを取り出します。

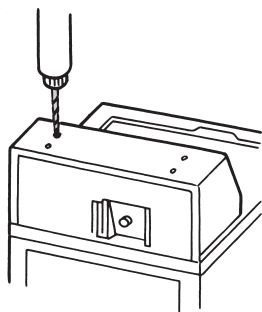
④給水バルブから注水口をはずします。
⑤付属の注水口を給水バルブに差し込みます。(ホースバンドは事前に挿入しておきます)
⑥ホースバンドで注水口と給水バルブの嵌合部を固定します。

- 不測の水もれを防ぐため、確実に固定してください。又、ホースバンドが基板に当らない様に注意してください。

5　給水バルブを取り付けます。

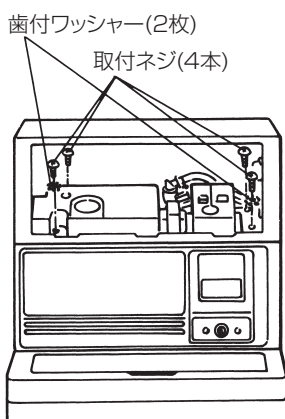
①給水バルブを先ほどはずしたネジ2本でバルブ取付金具に確実に固定します。
②注水口を上面板の穴に挿入する時、抜け防止のリブが穴の奥になる様に入れてください。

③注水口(A)を注水口に取付けます。
④給水バルブ用リード線のハウジングを差し込みます。

6 コントロールボックスに取付穴をあけます。

コントロールボックス上面に穴あけ位置マークが4ヵ所あります。ドリルを使用して取付穴(φ3.1)を4ヵ所あけてください。

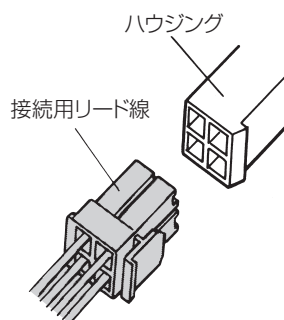
- リード線、エアートラップホース及び基板にドリルが当らないよう、ドリルを垂直方向にして穴をあけてください。

7 洗剤自動投入器を取り付けます。

- 洗剤自動投入器底面4ヶ所の穴とコントロールボックスの穴を合わせ、付属の取付ネジ4本で固定します。この時、前側2本には歯付ワッシャーを入れてください。

- 柄の短いドライバーを利用し、確実に締め付けてください。

8 助剤タイプの切り換え

4ページ「助剤タイプの切換の方法」の項をご参照ください。

9 接続用リード線を接続します。

洗濯機本体の基板のハウジングに付属の接続用リード線の4Pハウジングを確実に差し込みます。

10 コントロールカバーを取り付けます。

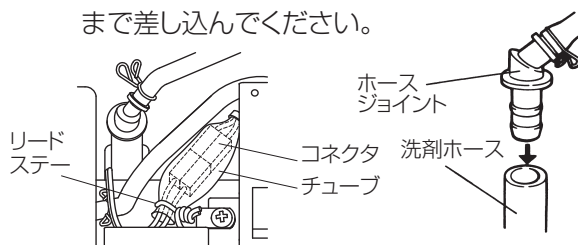
コードブッシュに洗剤ホースと接続用リード線を通してから、コントロールカバーを元のように締め付けます。洗剤ホースの出代は10cm(黒線位置)としてください。

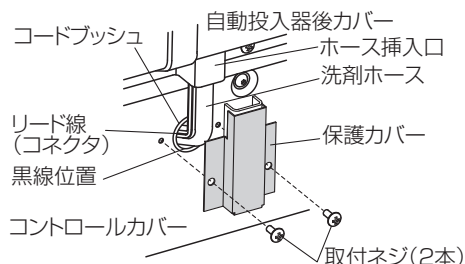
11 洗剤ホース及び接続用リード線を接続します。

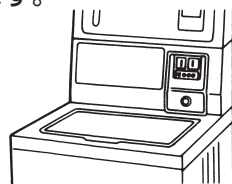
①洗剤投入器後カバーのホース挿入口から、洗剤ホース及びリード線を本体内に挿入します。

②ホースジョイントを洗剤ホースに根元までしっかり差し込んでください。

③リード線先端のコネクタ青色と白色2ヵ所をチューブ内部で接続しチューブをリードステーで固定する。

- 接触不良とならないよう、コネクタは奥まで差し込んでください。

12 保護カバーを取り付けます。

- 洗剤ホースの黒線位置がコードブッシュ位置にくる様にします。
  保護カバーを付属の取付ネジ2本で取り付けます。
- リード線や洗剤ホースのかみ込みがないようご注意ください。

13 表示ラベルを貼り付けます。

7ページ「表示ラベルについて」の項をご参照ください。

14 取付完了です。

別売の洗剤4Lを洗剤容器に入れ、洗剤自動投入器本体に取り付けます。

- 洗剤容器の取り付け、取りはずしについては4ページ「洗剤容器のはずしかた」の項をご参照ください。
- 必ず試運転を行い、洗剤及びソフト剤が規定量入るよう、調整ください。
  5〜6ページ「洗剤投入量の調整のしかた」の項をご参照ください。

助剤タイプの切り換え方法

洗濯機本体での設定切り換え方法

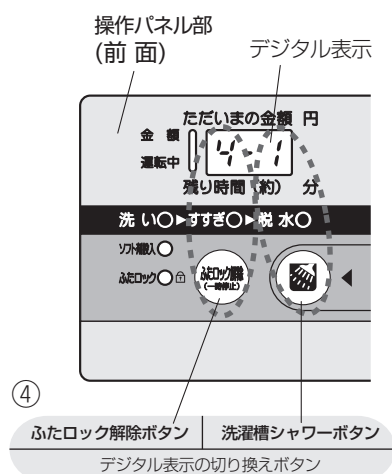
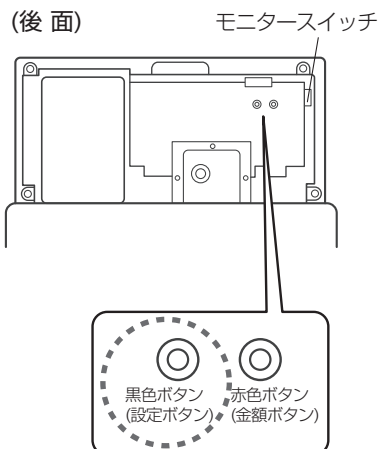
①電源プラグをコンセントに差し込む。

②「モニタースイッチ」(後面)を１回押す。
(デジタル表示に AYS 又は ATO を表示させる)

③「黒色ボタン(設定ボタン)」(後面)を１回押す。
(デジタル表示部に設定されている内容(1-1 等)が表示される)

④下記の設定表に従い設定の内容を変更する。
- ●「ふたロック解除ボタン」(前面)を押し、設定を切り換える。
- ●「洗濯槽シャワーボタン」(前面)を押し、設定の内容を切り換える。

⑤「黒色ボタン(設定ボタン)」(後面)を押し、設定切り換えの決定を行う。(点滅から点灯表示で決定)

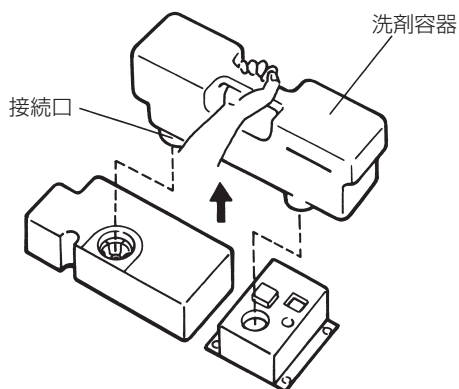
⑥「モニタースイッチ」(後面)を１回押し、設定を終了する。
(デジタル表示に 0 を表示させる)

助剤タイプの切り換え

設定	デジタル表示	設定の内容
助剤タイプ	4−0	助剤投入なし
	4−1	洗剤投入あり
	4−2	ソフト剤投入あり
追加料金による助剤投入の設定	5−0	追加料金なし
	5−1	追加料金50円設定
	5−2	追加料金100円設定
追加料金の優先順位	6−1	助剤投入優先
	6−2	給湯優先

＊「追加料金 50 円設定」は【50 円メカ】の取り付けが必要です。

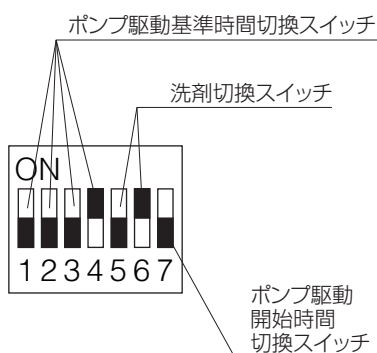
洗剤容器のはずしかた

1 洗剤容器を、ゆっくり真上に持ち上げます。
- ● この時接続口部分にたまっている洗剤が「しずく」状になって落ちますので、たれなくなるまでそのまま保持してください。

2 接続口から洗剤がたれなくなったことを確認して引き出します。
接続口へたれ防止のタオル等をあてて移動すると、より確実です。

洗剤投入量の調整のしかた

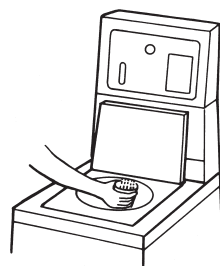
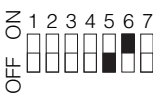
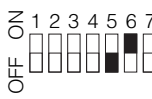
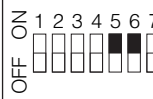
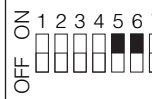
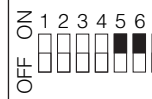
本器の出荷時には使用洗剤が「ニューサンクリーン」として投入量がセットされています。
都合により他の洗剤及びソフト剤をご使用になる時は、規定量の洗剤及びソフト剤が出るように調整が必要です。
スイッチは、７個と８個のタイプがあります。８番目のスイッチは使用しませんのでスイッチ位置は設定には影響しません。

洗剤投入量のセットのしかた　6ページ表-2参照

1　切換スイッチをセットします。
本体右側面のプラスチックカバーのネジ1本をはずし、プラスチックカバーを取ると切換スイッチがあります。

①「ポンプ駆動基準時間切換スイッチ」をセットします。
スイッチ1、2、3、4の組み合わせにより、ポンプ駆動時間を切り換えできます。(表-1参照)
洗剤の種類により、駆動時間を微調整し、規定量入るようにセットします。

②「洗剤切換スイッチ」をセットします。
スイッチ5、6の組み合せをご使用の洗剤に合わせ切り換えます。(表-2参照)

2　試運転します。
①本体の上ブタを開けます。
②モニタースイッチを「04」表示にします。
③表示3秒後にポンプが駆動し、規定時間作動します。
注水口に付属の計量カップを受けて、洗剤の吐出量を測定し、規定量の洗剤が入るよう、ポンプ駆動時間を切り換えて調整ください。

ご注意

- ホース中に空気が留っている場合は、吐出量が安定しませんので、2～3 回測定してください。
- 再度ポンプの駆動をさせるときは、モニタースイッチをもう一度「04」にセットしてください。
- 上ブタが閉じている場合は、モニタースイッチが「04」にセットできません。
- 切換スイッチを操作する時は、必ず洗濯機の電源プラグを抜いてください。
- モニタースイッチの操作方法は、洗濯機の取扱説明書を参照してください。

(表-1)ポンプ駆動時間

ポンプ駆動基準時間	2.0秒	2.5秒	3.0秒	3.5秒	4.0秒	4.5秒	5.0秒
切換スイッチ ボタン位置	ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567

5.5秒	9.0秒	10.0秒	11.0秒	12.0秒	14.0秒	16.0秒	18.0秒	20.0秒
ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567	ON 1234567

(表-2)洗剤の種類と調整の目安　室温:15～20℃の場合　(洗剤及びソフト剤は指定のものをご使用ください。)

洗剤 ソフト剤 の種類	ニューサンクリーン		サンクリーン		ハイソフター		スーパークリーン		スーパーソフター	
機種	4.5kg タイプ	7.0kg タイプ	4.5kg タイプ	7.0kg タイプ	4.5kg タイプ	7.0kg タイプ	4.5kg タイプ	7.0kg タイプ	4.5kg タイプ	7.0kg タイプ
規定量（cc）	37	56	37	56	29	44	33	50	29	44
ポンプ駆動時間	9秒	12秒	10秒	14秒	2.5秒	4秒	3秒	5秒	2.5秒	4秒
洗剤切換スイッチ	ON OFF 1 2 3 4 5 6 7		ON OFF 1 2 3 4 5 6 7		ON OFF 1 2 3 4 5 6 7		ON OFF 1 2 3 4 5 6 7		ON OFF 1 2 3 4 5 6 7	

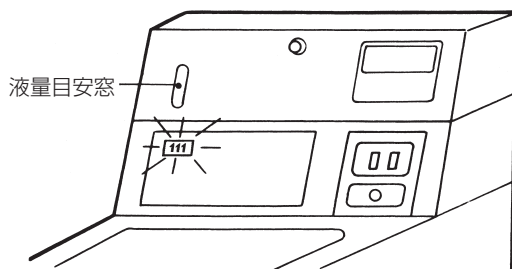
(出荷時はニューサンクリーンに設定してあります)

- 当社指定のニューサンクリーン、サンクリーン、ハイソフターのご使用をお願いします。他社のものは季節により、吐出量の変化が大きく、規定量の投入ができないことがあります。
- ポンプ駆動時間は目安時間です。必ず、計量カップで吐出量をご確認ください。

洗剤補充時期について

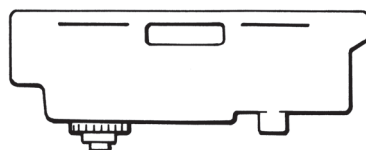
1 この洗剤容器には約4L入ります。ニューサンクリーンの場合、7.0kgタイプで約60回分です。

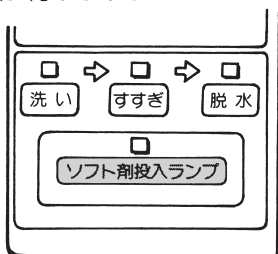
2 液量面が「液量目安窓」から見えだしたら早めに洗剤を補給してください。

3 洗剤が無くなった場合は、洗剤容器右下の液量スイッチが働き 111 の点滅表示で洗剤切れを知らせます。
液量スイッチの作動を確実にさせるため、111 表示時　約700ccの洗剤が、洗剤容器に残っています。

ご注意

- 洗剤容器は確実にセットしてください。確実にセットしていない場合には、作動不良、液もれの原因になります。
- 111 の点滅表示中のコイン投入は下記のように受け付けます。

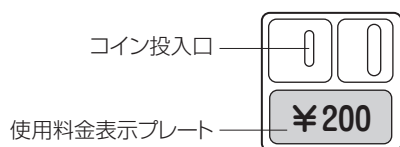
追加金額設定時	● 基本料金での運転は行います。 ● 追加料金を入れた場合、運転を中止します。
洗剤投入専用の時	● 運転を中止します。

- 補充時にこぼれた洗剤は、拭き取ってから洗剤容器をセットしてください。
- 洗剤容器内にゴミ等が入らないようご注意ください。

表示ラベルについて

投入ランプ表示プレート を貼り付けます。
洗濯機のコントロール部の ソフト剤投入ランプ の表示の上に
洗剤自動投入ランプ のラベルを貼り付けます。

ご注意 ソフト剤自動投入の場合は貼り替えないでください。

洗剤自動投入の時	ソフト剤自動投入の時
洗剤自動投入ランプ は設定金額投入時に点灯し、インジケーターの残時間が13〜11分(機種によって異なります)の間は点滅し、終了まで点灯します。(洗剤投入専用タイプの場合も同じです) ※追加料金の投入は「洗い」の終了まで有効です。	ソフト剤投入ランプ は設定金額投入時に点灯し、インジケーターの残時間が13〜11分の間も点滅せず、終了まで点灯します。(ソフト剤投入専用タイプの場合も同じです) ※追加料金の投入は最終すすぎの「すすぎ洗い」の開始1分まで有効です。

追加料金による洗剤投入の場合

1 使用料金表示プレート の貼り替え

洗剤投入専用の場合

1 使用料金表示プレート の貼り替え

2 洗剤表示ラベル の貼り付け
上ブタの上、又はフレーム前面に貼り付けます。

ご注意

<ソフト剤自動投入の場合>

1 使用料金表示プレートの「洗剤投入」の上に ソフト剤 のラベル(小)を貼り付ける。

2 前カバーの「洗剤自動投入」ラベルの洗剤の上に ソフト剤 のラベル(大)を貼り付ける。

使用料金表示プレート

使用料金表示プレートは付属品以外にも準備しております。
別売のプレートは、お買い上げの販売店または別紙記載の当社 総合相談窓口 にご相談のうえお買い求めください。

ぜひ知っておいていただきたいこと

- 氷点下近くになりますと、液体洗剤･ソフト剤は凍結したり粘度が極端に高くなり、規定量が出なくなる恐れがありますので5℃以上でご使用ください。
- 洗濯機本体が傾いていると洗剤がもれる恐れがありますので洗濯機の調整足を調整して水平に据え付けてください。(くわしくは洗濯機の取扱説明書をご覧ください。)
- 本器には漂白剤を絶対に使用しないでください。
- 本器には指定以外の洗剤、ソフト剤を使用しないでください。
- 洗剤容器の中に異物、ゴミ等を混入させないでください。ポンプづまりをおこし故障の原因になります。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前にまず次の点をお調べください。

- 洗剤容器に洗剤 (ソフト剤) が入っていますか。
- 接続口のフィルターにゴミなどがつまっていませんか。
- 規定の料金を投入されていますか。
- 洗剤ホース、洗剤などが凍結していませんか。

アフターサービスについて

1 保証書はお買い上げ販売店で所定事項を記入しますので記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

2 **保証期間はお買い上げ日より6ヵ月間です。**
- 保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。

3 なお保証期間中の修理及び保証期間後のアフターサービスなどについてご不明な場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客さまのご要望により有料修理いたします。

4 お引越し、あるいは譲渡によりお買い上げ販売店にご相談できないときは、別紙のお客さまご相談窓口にお問い合わせください。

■補修用性能部品の保有期間
洗剤自動投入器の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ハイアール アジア 株式会社

お客さまメモ

品　番	CLD-103
お買い上げ日	年　月　日
お買い上げ店名	電話(　　)　－

34600I